

The World Wide Web (WWW)

はしもとじょーじ

WWW

インターネットで標準的に用いられる文書の共有システム

- 欧州核物理研究所(CERN)の論文閲覧システム
- W3C が標準化
- ハイパーメディア
他のデータへの参照(リンク)を含む
- HTML (HyperText Markup Language)

マークアップ言語 (mark-up language)

文書の構造を示す目印を、文書に埋め込むことができる言語

- 文書の構造とは、ここは表題、ここは箇条書き、といったようなこと

HTML (HyperText Markup Language)

WWW で使われるマークアップ言語

文書にタグを埋め込むことでマークを付ける

- <> で括られた範囲がタグになる

例 : <html>, </html>,

- HTML 文書の例

```
<html>
  <head>
    <title>HTML 文書の例</title>
  </head>
  <body>
    <h1>HTML 文書の例</h1>
    <h3>HTML 文書の作り方</h3>
    <p>
      文章にタグを埋め込めば HTML 文書になります.
    </p>
    <h3>タグを使ってできることの例 2 つ</h3>
    <ul>
      <li>箇条書き
      <li>強調(<strong>太字</strong>,<em>斜体</em>,etc)
    </ul>
  </body>
</html>
```

HTML 文書の構造

<html> で始まり </html> で終わる

大きくふたつの部分「ヘッダ」と「本体」からなる

- ヘッダ

 - <head> で始まり </head> で終わる

- 本体

 - <body> で始まり </body> で終わる

HTML タグ

- タグは `<と>` で挟んで書く
- タグとその中身は半角英数で書く
- `<abc>` で開いたタグは `</abc>` で閉じる

タグの例

見出し(heading) `<h1>`, `<h2>`, `<h3>`, ...

箇条書き(list) ``, ``, ``

太字 ``, 斜体 ``

他にもいろいろあるので調べてみるとよい

ハイパーリンク (Hyper Link)

文書内に埋め込まれた、情報資源の位置情報

```
<a href="http://earth.desc.okayama-u.ac.jp/">岡山大学理学部地球科学科</a>
```

ウェブ上の表示

岡山大学理学部地球科学科

クリックすると以下の場所にとぶ

<http://earth.desc.okayama-u.ac.jp/>

URL (Uniform Resource Locator)

インターネット上にある情報資源の場所を指し示す記述方式

`http://earth.desc.okayama-u.ac.jp/index.html`

- 先頭の http は通信プロトコルを表す
- earth.desc.okayama-u.ac.jp はデータを持っているコンピュータの名前
- index.html はコンピュータの中でのデータの名前(ファイル名)

個人ホームページ

公開用ディレクトリ

earth サーバでは、各個人のホームディレクトリの下に **public_html** が公開ディレクトリとなる

- ディレクトリのモード r-xr-xr-x
- 公開するファイルのモード r--r--r--

個人ホームページの URL

<http://earth.desc.okayama-u.ac.jp/%7Euser/>

URL とファイルの対応

ユーザ名が hoge の場合

<http://earth.desc.okayama-u.ac.jp/%7Ehoge/tako.html>

→ earth:/home/hoge/public_html/tako.html

<http://earth.desc.okayama-u.ac.jp/%7Ehoge/sushi/tako.html>

→ earth:/home/hoge/public_html/sushi/tako.html

<http://earth.desc.okayama-u.ac.jp/%7Ehoge/>

→ earth:/home/hoge/public_html/index.html

ページ作成の注意事項

公開用ディレクトリに置いたものは全世界に公開されます(実際に見る人がいるかどうかは別だが)

- **個人情報**

 - 知られても困らない範囲で

- **メールアドレス**

 - アドレスの直書きは避ける(スパムを呼び込むようなもの)

 - 画像にして置く / 文字を置き換えて書く

- **法や倫理に反することはしない**